

学級活動（１）学習指導案

庄原市立東城小学校

1 学 年 第4学年2組 23名

2 議 題 「いつまでも元気でね！おじいちゃん・おばあちゃん交流会」

3 議題について

（１）児童の実態

本学級の児童は、思いやりのある言動が多く見られると同時に、仲間との結び付きが強まり、集団活動への積極性も増してきた。休憩時間には、みんなで仲良く過ごそうと、声をかけ合って遊ぶ姿や困っている友だちを助ける姿が見られる。また、友だちの頑張っていることを帰りの会で紹介するなど集団意識も高まってきている。

これまで、学級活動では、「スポーツ大会を開こう」「あいさつ名人認定会を開こう」「お米を使った料理を作ろう」などの議題で話し合った。多くの人を楽しめるように、学級がさらによくなるようにという願いをもちながら話し合いを進めることができるようになってきた。また、計画委員会の児童は、掲示物の準備、ワークシートへの記入、役割分担等を自主的に行っており、自分たちだけでできることに自信をもち始めている。

児童は、自分たちが考え、実践することのできる学級活動を楽しみにしている。しかし、自分の考えを発表することが苦手な児童や、意見を言う児童に偏りが見られるなど、活動意欲に個人差がある。

今年度行った学級力アンケートの結果は、以下の通りである。

質問	肯定値 (%) 7月	肯定値 (%) 9月	差
1) 達成したい目標がある学級だ。(目標達成力)	93	97	+4
2) 友達のよいところを見つけようとする学級だ。(目標達成力)	93	95	+2
3) 話し合いのとき新しい考えを生み出す学級だ。(創造的対話力)	87	88	+1
4) 勉強や運動でよく教えあう学級だ。(協調維持力)	87	95	+8
5) 学校のきまりを守って、みんなが気持ちよく生活できる学級だ。 (規律遵守力)	92	92	0
6) 学習のきまりを守って、一生懸命勉強するクラスだ。(規律遵守力)	95	98	+3

児童は、学級目標の「協力」を意識しながら生活をしており、協調維持力に伸びが見られる。また、9月の規律遵守力の肯定値は高く、話し合い活動でも、友だちの意見を最後まで聞いたり、発表者に体を向けて聞いたりすることができており、規律が整いつつある。しかし、創造的対話力は他に比べて肯定値が低く、出た意見から新しいアイデアを生み出すことが課題だと言える。

（２）議題設定の理由

総合的な学習においては、「もち米作り」と東城の伝統芸能である「五品嶽太鼓」について学習を進めており、学習の成果をたくさんの人に見てもらいたいと意欲的に取り組んでいる。

平成20年3月告示の学習指導要領には、学級活動の内容として「〔第3学年及び第4学年〕学級を単位として、協力し合って楽しい学級生活をつくるとともに、日常の生活や学習に意欲的に取り組もうとする態度の育成に資する活動を行うこと。」とある。また、子供たちを取り巻く社会は、情報化

や少子化，核家族化が進み，人と人とのふれあいや直接体験の機会が減少している。

米の収穫や太鼓の練習をする中で，「東寿園の方にも太鼓の演奏を聞いてほしい」「米作りについての発表をたくさんの人に聞いてもらいたい」という要望・提案が児童からあった。そこで，特別養護老人ホームである東寿園の方に喜んでもらうために，自分たちにできることは何かを考え，「いつまでも元気でね！おじいちゃん・おばあちゃん交流会」をつくり上げる本議題を設定した。普段ふれ合うことの少ない高齢者との交流会は，新たな自分を発見するきっかけになり，地域や社会のためになることを考え，実践することで喜びを感じ，自己有用感の高まりにもつながると考える。

(3) 指導に当たって

高齢者の立場に立って考え，優しく接することができるように，事前に総合的な学習の時間で高齢者との関わりについて学習しておく。また，高齢者との交流会を充実させるために，道徳の時間において，資料「おばあちゃん，長生きしてね」を使って高齢者への尊敬や感謝する心情を高め，敬意をもって交流会に臨めるようにしたい。これらのことを活かして，より相手のことを考えた話し合いになることを期待している。

本時の学級会では，「五品嶽太鼓」を演奏した後，東寿園の方々とどのようなことをしてふれ合うかを話し合う。楽しい会にするため，相手の立場に立って考えるよう助言し，めあてに沿って話し合いを進めるようにする。

話し合い活動では，生活上の諸問題を話し合いで自主的に解決したり，進んで自分の考えを表現したり，他者の思いや願いなどを理解してまとめたりする資質や態度の育成が求められる。児童の実態として，発言者に偏りがあり，全体の前で発言することに苦手意識をもつ児童が数名いる。事前に自分の考えとその理由をワークシートに記入する時間を十分に設け，計画委員会が書いた内容を把握しておくようにする。発表者は，計画委員会の提案に対して，それをさらによいものにしようという気持ちで発言するよう助言していきたい。

4 本時のねらい

これまでの生活経験や立場の違う相手のことを考え，相手に喜んでもらえる交流会の話し合いを通して，相手を理解・尊重し，みんなで協力して活動しようとする態度を育てる。

5 評価規準

集団活動や生活への 関心・意欲・態度	集団の一員としての 思考・判断・実践	集団活動や生活への 知識・理解
学級の生活上の諸問題に関心をもち，他の児童と協力して意欲的に集団活動に取り組もうとしている。	楽しい学級生活をつくるために話し合い，自己の役割や集団としてのよりよい方法などについて考え，判断し，協力し合って実践している。 【本時】	みんなで楽しい学級生活をつくることの大切さや，学級集団としての意見をまとめる話し合い活動の計画的な進め方などについて理解している。

6 事前の活動

【計画委員会の活動】

活動の場	活動内容	指導上の留意点 [準備物]
10月24日(金)	議題アンケートから議題を選び決定する。	みんなで解決したいことを整理して、議題を決めるよう助言する。
10月27日(月)	話し合いの計画を立て、掲示する。	話し合う内容や手順について指導する。
10月29日(水)	活動計画の確認をし、進行の打ち合わせをする。	役割分担をし、活動計画に沿って進行できるよう指導する。

【学級全員の活動】

活動の場	活動内容	指導上の留意点 [準備物]
10月27日(月)	学級会で話し合う内容を確認する。	自分の普段の生活を振り返り、よりよい学級にしていくための話し合いができるように助言する。
10月29日(水)	交流会の内容と役割について、自分の考えをワークシートに記入する。	東寿園の方が喜んでくれそうな内容にするよう声をかける。自分の考えをしっかりと持って、話し合いに参加することを伝える。 [ワークシート]

7 本時の展開

(1) 本時の活動計画

議 題	「いつまでも元気でね！おじいちゃん・おばあちゃん交流会」
提案理由	地域のお年寄りがいつまでも元気でいられるように、楽しい会を開きたいから。
役割分担	司会（Aさん）副司会（Bさん）黒板記録（Cさん）黒板記録（Dさん）ノート記録（Eさん）タイムキーパー（Fさん）
話合いの順序	話合いの進め方
1 初めの言葉	○ きりつ。これから、第8回、学級会を始めます。れい。おねがいします。
2 今日の役割	○ これから、学級活動の話合いをはじめます。
3 議題の確認	○ 司会のAさんです。副司会のBさんです。ノート記録のEさんです。黒板記録のCさんとDさんです。よろしくおねがいします。
4 提案理由の確認	○ 今日の議題は「いつまでも元気でね！おじいちゃん・おばあちゃん交流会を開こう」です。
5 決まっていることの確認	○ Eさんに、議題を出してくれた理由を言ってもらいます。
6 めあての確認	○ 決まっていることは、①ふれ合いタイムは30分間 ②東寿園の人が喜んでくれるような内容にする ③内容は4つにする（4グループに分かれる）です。
7 話合いの柱の確認	○ 今日の話し合いのめあては、「ふれ合いタイムで、東寿園の人が喜んでくれるような内容を考えよう」です。
8 話合い 話し合うこと①	○ 今日の話し合うことは、2つあります。1つ目は、東寿園の人と何をしてふれ合うかです。2つ目は、交流会の役割についてです。
話し合うこと②	○ 最初に、東寿園の人と何をしてふれ合うかについて話し合います。理由をつけて発表してください。
9 決まったことの確認	○ 友だちの意見に質問はありませんか。
10 感想	○ 賛成や反対意見があれば理由をつけて発表してください。
11 先生の話	○ 次に、交流会の役割について話し合います。どのような役割があればいいですか。理由をつけて発表してください。
12 ふり返り	○ 今日話し合ったことは、交流会の内容と、役割についてです。その結果、決まりました。
13 終わりの言葉	○ 今日の話合いで、よかったことやがんばったことを発表してください
	○ 先生のお話です。先生おねがいします。
	○ ふり返りを書きましょう。
	○ これで、話合いを終わります。きりつ。これで学級会を終わります。れい。ありがとうございました。

(2) 本時の指導計画

話し合いの順序	予想される児童の意見(○)と指導上の留意点(◇)	目指す児童の姿【観点】 ＜評価方法＞
1 初めの言葉 2 役割の確認 3 議題の確認 4 提案理由の確認 5 決まっていることの確認 6 話し合いのめあての確認 7 話し合いの柱の確認	◇ 学級がさらによくなるように話し合いをすすめるよう声をかける。 ◇ 2～7の確認内容は事前に話し合い、学級にも伝え、黒板に掲示しておく。 ◇ 決まっていること ① ふれ合いタイムは30分間。 ② 東寿園の人に喜んでもらえそうな内容にする。 ③ 内容は4つにする。(4グループに分かれる) ◇ 話し合いのめあてを意識して話し合うよう、司会に声をかけさせる。 ◇ 提案理由や決まっていることを意識させながら話し合いを進行させる。	
8 話し合い ①□何をしてふれ合うか。 ② 交流会での役割はどうするか。	◇ 話し合いの話型の掲示を参考にしながら、友達の考えにつなげて発言させる。 ○ 4年2組は、剣玉が得意でしょう。だから、お年寄りと一緒に剣玉をして、練習した技を見てもらいたいです。 ○ ～さんと同じで、運動会でよさこいを踊ったから、一緒に踊りたいです。 ○ ～さんと少し違って、お年寄りも知っている歌を歌いたいです。 ◇ 子どもの思考を助ける構造的な板書になるよう、短冊を整理させる。 ○ 2つ提案があります。1つ目は、司会係です。2つ目は、飾り係です。 ○ ～さんの考えに賛成です。 ○ ～さんの考えと、～くんの考えを合わせたらいいと思います。 ◇ 友だちの意見を最後まで聞くように助言する。 ◇ めあてに沿った話し合いをさせる。 ◇ 友だちの意見がよく分からないときは、質問するよう助言する。	高齢者に喜んでもらえるよう、よりよい方法などを判断し、協力して話し合っている。 【集団の一員としての思考・判断・実践】(観察)
9 決まったことの発表 10 感想・意見 11 先生の話 12 振り返り 13 終わりの言葉	◇ 話し合いで決まったことが分かるように伝える。 ◇ 学級会で話し合った感想や友だちのよかった所を発表させる。 ◇ 友だちのよかった所や感想など、今後の活動につながるような意見を発表させる。 ◇ 自己の振り返りができるように時間配分を考える。	

言語活動の充実

8 板書計画

<p>②交流会でどのような役割があればよいか。</p> <div style="display: flex; flex-wrap: wrap; justify-content: space-around;"> <div style="border: 1px solid black; width: 30px; height: 40px; margin: 5px;"></div> <div style="border: 1px solid black; width: 30px; height: 40px; margin: 5px;"></div> <div style="border: 1px solid black; width: 30px; height: 40px; margin: 5px;"></div> <div style="border: 1px solid black; width: 30px; height: 40px; margin: 5px;"></div> </div>	<p>①何をしてふれ合おうか。</p> <div style="display: flex; flex-wrap: wrap; justify-content: space-around;"> <div style="border: 1px solid black; width: 30px; height: 40px; margin: 5px;"></div> <div style="border: 1px solid black; width: 30px; height: 40px; margin: 5px;"></div> <div style="border: 1px solid black; width: 30px; height: 40px; margin: 5px;"></div> <div style="border: 1px solid black; width: 30px; height: 40px; margin: 5px;"></div> </div>	<p>話し合うこと①</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ふれ合いタイムで、東じゅ園の人に喜んでもらえる内容を考えよう 	<p>めあて</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ふれ合いタイムは三十分間。 ・東じゅ園の人が喜んでくれそうな内容にする。 ・内容は四つにする。(四グループに分かれる) 	<p>決まっていること</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ふれ合いタイムは三十分間。 ・東じゅ園の人が喜んでくれそうな内容にする。 ・内容は四つにする。(四グループに分かれる) 	<p>提案理由</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地いきのお年よりがいつまでも元気でいられる、楽しい会を開きたいから。 	<p>議題</p> <ul style="list-style-type: none"> ・いつまでも元気でね！おじいちゃん・おばあちゃん交流会を開こう 	<p>第八回 学級会</p>
---	---	---	--	---	--	--	----------------

9 事後の活動

活動の場	活動内容	指導上の留意点	[準備物]	目指す児童の姿 <評価方法>
12月	いつまでも元気でね！おじいちゃん・おばあちゃん交流会	話合いで決まったことを掲示しておく。[プレゼント, 太鼓, 遊び道具など]		<ul style="list-style-type: none"> ・協力して実践している。 ・高齢者に楽しんでもらえる交流会は、どのようなものかを考え、判断している。 <p style="text-align: center;"><観察></p> <p>2－(3) 助け合い</p>
12月	感想交流会	交流会での写真を見ながら振り返りを行い、感想を述べ合う。		<ul style="list-style-type: none"> ・友だちや自分のよかったところや次に向けての改善点を考え、伝え合っている。 <p>2－(4) 尊敬・感謝</p> <p>4－(2) 勤労・奉仕</p>